

は兎も存として火付  
につき議論紛糾して  
に至らず之が成否に  
論に岐れたか形勢は  
か、審議未了に終る  
る(東京電話)

慣例に依れば効力を  
で次の議會に提出せ  
のが九つある、政府  
維持だけの重大なる  
し得なかつたのでそ  
未提出に決定した次

は憲法第八條と第七  
につき譲々と辭し傾  
條は當然次の議會に  
提案すべきものと思  
の所見を問ひ松本長  
山氏は一然らば提出  
勅令を後日提出せば  
や」と問ひ  
憲法とは思はぬが憲  
一項に依れば政府は  
つたのである  
尙ほ議會閉會中國民

購買をするであらう。

# ニオニユ ルービ



創作

「へッ? さ  
は、驚いたや  
「え、彼女  
んです。僕は、  
知ってます。」  
「ほう!」  
「親父は随分  
株ですつかり  
から、ちよつ

「本當ですよ  
んよ。僕、あ  
す。」

「ま、實木  
すると實木  
にじりよつて  
「本當ですよ  
んよ。僕、あ  
す。」

た。私はまだ  
ま、實木の  
この男の言葉  
みながら冗談  
の机一つある  
けるでもなく  
ても平氣な顔  
ない。「百

Abb. 18.